

2019.10.23

R1年度山梨県立大学観光講座「山梨のユニークな歴史・文化と自然変遷」現地視察を開催しました。

「山梨のユニークな歴史・文化と自然変遷」と題した、地域研究交流センター主催の観光講座は今年8月から4回の講義が行われ、最終回の5回目は講義内容を踏まえた現地視察を行いました。

天候も心配されていましたが、57名にご参加いただき、秋の一日、現地視察ならではの学びの時間を楽しんでいただきました。

富士山中腹の宝永噴火口や本栖湖及びその周辺に分布する青木ヶ原溶岩など、富士山噴火の現場を視察し、さらに、ルート沿いに点在する、文化的価値の高い観光資源（人穴浅間神社など）では、世界遺産登録の核心の山岳信仰について理解を深めました。

担当講師の輿水先生、新津先生は専門である自然・人文分野をそれぞれ解説し、受講者からの活発な質疑に答えていただきました。



宝永噴火口にて



本栖湖東岸にて



山宮浅間神社にて